

コウノトリ文化館便り

コウノトリ文化館のホームページでリアルタイムの情報を発信しています

<https://kounotoribunkakan.com>
<https://www.facebook.com/kounotoribunkakan/>
https://www.instagram.com/toyooka_stork_museum/

12月のコウノトリ



コウノトリ達は繁殖モードに入ります。なわばり意識も高くなり、ペアで過ごすことも多くなります。時々四国方面に出張に出ているJ0083♂が祥雲寺巣塔に帰って来て、腰を落ち着ける頃です。

12月の郷公園



冬鳥が観察しやすい時期になります。文化館の多目的ホールからは、コウノトリが不在時の祥雲寺巣塔にノスリがとまり地上の獲物を探す様子が見られます。

今月の生きもの



ツグミ ツグミ科を代表する冬鳥。今季は柿が豊作で早くから里に大きなツグミの群れが見られる。

ツグミの仲間

冬になると餌を求めて野鳥が里周辺に集まってきます。ツグミはその代表的な鳥です。今回は冬の里で見られるツグミ科の仲間を集めてみました。



ハチジョウツグミ ツグミの亜種から独立種となった。レンガ色の胸腹が特徴。



マミチャジナイ シナイはツグミ類の古語。主に秋と春の旅鳥として観察される。



シロハラ ツグミに次いで冬の里で見かける。特徴的な鳴き声と白い腹が特徴。



トラツグミ 留鳥で普段は森林で暮らし冬は里に出てくる。夜行性で鶴(ヌエ)の正体。



ノハラツグミ ツグミの群れに稀に紛れ込む欧州の大型ツグミ。今季豊岡で初確認。

12月の行事

12月7日(日)

リースづくり

自然素材を使いオリジナルリースを作ります

時間：13時00分～

参加費：200円

※要事前申込

12月14日(日)

コウノトリ野鳥

観察会

時間：13時00分～

参加費：無料

※要事前申込

12月21日(日)

ホワイトストーク

コンサート

時間

17時30分～

(開場17時00分)

入場無料



12月20日(土)

しめ縄づくり

時間：9時30分～

参加費：500円

※要事前申込

12月21日(日)

田んぼの学校

ネイチャークラフト

時間：9時30分～

参加費：子ども100円

当日参加可能

年末年始休館日 12月28日(日)～1月5日(月)

新年は1月6日(火)より開館いたします。

11月のトピックス

キノコ・粘菌観察会 11/2

参加者：16名 スタッフ：1名

今回はキノコ中心に、特にアマタケ狙いで文化館の東側の尾根筋を観察・調査しました。アマタケとセットに出ると言われるオウギタケや、その他いろいろな種類のキノコに出会うことができました。



鶴見茶屋 11/3



あいにくの時雨模様で寒い一日となりましたが、約100名ほどのお客様にお越しいただき、盛会のうちに終了しました。兵庫県立豊岡総合高等学校の茶道部の皆様によるお点前でした。

親子で自然観察会 11/3

参加者：5名 スタッフ：1名

0～2歳児の親子での観察会です。初めての試みです。雨模様でしたが、お日様が顔を出し、ソヨゴの葉っぱの音を聞いたり、ムクノキを触ったりしながら、ゆっくりとお散歩しました。



コウノトリ野鳥観察会 11/9

参加者：5名 スタッフ：1名

13時の定時解説を聞いて頂いたあと、観察広場のウォークイン観察路でコウノトリを観察しました。その後、東公開エリアで様々な野鳥を観察しました。



田んぼの学校 11/16

参加者：21名 スタッフ：6名

今月の田んぼの学校は里山探検でした。郷公園内の山に入ったり、遊歩道を歩きながら、ドングリ探しや昆虫の観察をしました。探検が終わると、みんなで焼き芋を食べました。



植物観察会 11/23

参加者：3名 スタッフ：1名

竹野スノーケルセンターに集合して海岸の植物を観察しました。スダジイの実を拾ったり、ワカサハマギクの花を見たり、様々な海岸植物を観察しました。



豊岡市立コウノトリ文化館 (指定管理:NPO法人コウノトリ市民研究所)

開館時間／9:00～17:00 休館日／月曜日(祝日にあたるときはその翌日) 入館無料(環境協力金100円・任意)

〒668-0814 豊岡市祥雲寺127番地 TEL:0796-23-7750 FAX:0796-23-8005 <https://kounotoribunkakan.com>

コウノトリ文化館は兵庫県立コウノトリの郷公園内にある、豊岡市立の見学施設です。